

知的生産の技術 4アンケート 031110

自分史についてのアイデアを出すために、まずは、幼稚園から出生の頃からの自分を振り返ってみるのはとても大切なことだと感じた。これから講義で少しずつ自分というものがわかってくるような気がした。

自分を振り返って型にするという事は久しぶりだったのですごく良い時間だと思った。まとまって話し合うことができなくて少し残念だった。

最初の新聞の読み方については今後の参考にしたいと思う。

19年間とは短いように思えたが、自分史を作成してみるととても長いように思えた。

めいそうの時間に、今日は眠たかったので、集中できず、幼児期からの記憶が全然思い出せなかった。

昔は内気だったのに、今は社交的なのはどうしてなのか気になったのでこれから思い出していきたい。

私は朝日新聞をとっているが、他の新聞では、表現方法も随分違うと思い、幅広い視野で物事を見ていくことが大切だと思った。

思い出していくうちに、いろいろなことが浮かんで来て、自分は小さい頃こうやって育てられたのだと改めて感じる事がなかった。他の人と比べると、祖父の代からの意見の違いでだいぶ育てられ方が違ったりして楽しかったです。

最初はなかなかはかどらなかったが、後半はスラスラと書けるようになった。自分自身のこれまでを改めて振り返ってみると、なんとも不思議な感じがした。

授業とは直接関係ありませんが、ドアを開ける時の音の問題が非常に気になりました。遅刻していながら大きな音を立てて入ってくるこの態度は、同じ学生として非常に残念です。

生い立ちを振り返ってみて、自分の現在の性格を形成した要因みたいなものがわかってきておもしろかった。なつかしくなった。完成させてみようと思う。

タイプ2

全てを思い出すにはかなりの時間が必要だ

友人の話から自分の過去は薄っぺらい人生だと思っていたけど、やっぱり薄っぺらい。何にもない。のっぺらな人生だ。

自分の生い立ちを思い出すと楽しかった。

衆院選挙について...私は9日NHKの出口調査を行った。多くの人が選挙に来ていたが、やはり20代の方は少なかったように思えた。アンケートを書いて欲しいと言うと、快く書いてくれる人と秘密主義の方も多かった。

タイプ1

これから自分史を書いていくので、もっとこれまでの自分について考え、振り返るべきだと思う。

自分の生い立ちを振り返る内に因果関係を見つけました。例えば小さい時に親に言われた事が今でも気にしながら行動する。自分史の完成が楽しみです。

自分を思い出しているうちに、様々な人に助けられ、支えられて生きてきたことを思い出しくづく感謝です。自分の分析は難しいですが、この機会に自分を見つめ直し足りない部分を補っていきたい。

タイプ3

今日は、今まで話したことがない人と話ができとても楽しかったです。

今日の授業では、普段考えないような幼少の頃の自分を振り返る機会を持つことができました。深く考えてみないとこういった記憶はすぐによみがえるわけではなかったのでいい機会だったと思います。

他の人の生い立ちが聞けておもしろかった。同じタイプでもみんなそれぞれ違う人生を送っていた。

自分の性格がよくわかった。そして、その性格は年を取るごとに変わっていている。これは今までに出会った人々の影響によるものだ。

生い立ちを1つ1つメモしていくと意外と面白かった。新聞は一紙では偏見になってしまいう事があるのがよくわかった。

生い立ちを通して、自分の昔のことを思い出して、なつかしい

周りの人と話をする中で少しずつ昔を思い出せた気がした。

知的生産の技術 4アンケート 031110

生い立ちを振り返る作業が楽しくて寒かったはずなのに、だんだん熱くなってきた。忘れていたこともたくさん思い出して、その思い出にひたりながら書いた。新聞の比較はとて興味深かった。やはり新聞によって性格があるのだと感じた。

皆と一緒に自分の小さい時のことを話し合っ、とても面白かったです。小さい時がとて懐かしくその時の習慣がまだ残っています。そして選挙については、中国と全然違いますがとて尊敬しています。

人には思い出したくない過去もあるのではないですか。先生はどうですか？思い出してテンション下がりました。

生い立ちを考えるのは非常に難しく頭が痛くなりました。わからないことが多すぎるので親に聞いてみます。

質問表に沿って自分の生い立ちについて考え、又他人の紙を見せてもらうことでとて刺激を受け、とても良い授業だった。

自分の生い立ちをたどっていったが意外と思い出せないことが多かった。知らないこともいくつかあった。自分の変化がよくわかった。自分は読売しか読んでないので、他の新聞も読んでみようと思った。が、読む力がないので無理だろうと思う。

性格タイプが同じ人は、自分と似ているところがあるし話しやすいと思いました。自分史を書けるか心配です。

何年ぶりに今日のように自分の生い立ちについて思い出しました。当時の理想や、やりたかった事ができず悔いです。

タイプ3

タイプ4

早く自分史を書けるようになりたい。また自分史ができた時自分がどういう人間なのかも知ることができるのが楽しみだ

タイプ5

自分史を作るのは、むずかしい

良いこともあったはずなのに、暗いことばかり浮かんできました。そういったことを書くのは勇気がいり、あまり生い立ちを書くことができませんでした。少しずつ書けるようになりたいです。

自分の生い立ちについてこんなに見つめてみたことはなかった。なんだか楽しくて、はまってしまうものだった。それについて友人と話すのも楽しかった。貴重な時間だと思った。選挙に昨日行ってきました。若い人私しかいませんでした。もっと政治に積極的になりたい。

タイプごとに席をわけられるのがなんとなくいやです。今日から自分史ということで、この先が楽しみです。今までのことを書き出して話し合ってみて懐かしいことがいっぱい出てきました。

昔のことを振り返るのは、あんまり好きじゃないからまいった。あとグループ作って話し合っっていうのが一番まいる。人見知りで、すぐ1人になりたがるから、あんまり知らない人の話聞けないし、でもがんばってみようと思う。

日本は二大政党になっていくのだろうか。各新聞社の見出しが違っので、色々読んで今後の内閣を見届けたいと思う。

自分の生い立ちについて人と話すなんてことは滅多になかったことなので新鮮で楽しかったです。

思い出していくと普段忘れていたことにも気づきました。

自分の育った生活環境や家族状況も性格にどれくらい関係してるのかと思う

CIAが日本は2015年までに先進国から脱落するという報告もあり昨日今日は日本の将来の心配ばかりしてました。

自分の性格は「転勤」に大きな影響を受けている、と昔誰かに言われたこともあるが、そうかもしれない。色々な土地で多くの友人に出会ってきた。だから、自分は両親の影響ももちろんだが、それ以上に友人の影響を受けてきたと思う。

昔のことを思い出してみると意外と覚えているものだなと思った。

自分史は昔のことを振り返ることによって未来のことを構築することができるのではないかと思いました。

記憶が飛んでいるところもあり意外と覚えていないことビックリした。みんなと話して、地域が違っても、やってたことは一緒だということがちょっとうれしかった。これからが楽しみ。

いろんな人の生い立ちを知りたい

知的生産の技術 4アンケート 031110

今までの19年間あつという間のように、本当に色々なことがあったなと思った

幼稚園や小学校の頃はとても良い時代だったように思える

不思議なことに、幼稚園時代や小学校時代のことが、高校・大学でのごときよりも多く思い出された。

過去のことを思い出すと圧倒的に中学時代の思い出が強く、やはり今でも中学の友人とはかなり仲がいいと改めて思った。

文字や図でしか書きとめることができないものもあるから、自分の歴史を1つのものに仕上げることは、すごくいいと思う

楽しい思い出ばかり浮かんできました。色々なことを思い出すことができよかったです。まだまだ青二才です。人生経験うすいです。弱いです。

自分の小さい頃から今に至るまでを振り返ってみるのはおもしろいと思いました。昔イライラしたこととか、ワクワクしたことが思い出せました。自分と家族との関係の微妙な移り変わりも改めて実感しました。

振り返ってみて、親にとっても感謝した

いかに自分が祖父になついていたかわかった。今は亡き祖父をなつかしく思う。祖母の悲しみの比は自分並みじゃなかったらうなあ

今日の授業面白かったです。皆と話して子供の時のことを思い出して、なつかしかったです。

自分の生い立ちを色々考えて楽しかった。また友人の生い立ちを知るのもすごく面白かった。

新聞の見出しに注目してみるのも面白く感じました。自分の生い立ちを振り返る作業がはじまりました。自分史の材料の1つなのだと思うと力が入ります。

タイプ6

自分の子供を思い出して懐かしくて楽しかった。人生は段階がある。楽しいことがあって悲しいことがあって、それは全部味わうことが人生なんだ。

タイプ7

新聞の見出しは、それぞれ微妙に違っていたが、やはり単語は似ていると思った。

先生が用意してくれた質問の1つ1つにじっくり取り組んでいるとすぐには思いつかないことも“そういえば”と思い出すことができた。いつもはぼんやりと考えていることだが、時にはじっくり考えることも必要だ。

本当にたくさんの人々に支えられて、今日ここまでやってきたんだなあとしみじみ感じた。

自分の生い立ちを改めて考えると今だから思えることが多かった。昔は父に「何、人に命令してんだこらー!」とか言ったけど、20年生きるとわかることもある。

けっこうみんな同じような感じで育ってたんだなあと思った。昔は大学に入ると思ってなかったのに、今、こんな風に昔のことを授業しているなんて不思議だ。私の幼いことのわがままっぷりは、親戚中の笑いのネタにされているので、けっこう詳しく知っていて、こんなふうな役に立つと思わなかった

当時の両親の様子を想像すると、不思議な感じで、今離れて暮らしている分恋しく思えた。また小、中、高時代の親しい友達とのエピソードもなつかしくて、あの頃はよかったなあと思う。大学でもそのような思い出をつくりたい。

高校時代のことで頭がいっぱいだった。やっと自分史づくりが始まったけど、まだまだ自分の生い立ちを振り返るには時間が足りないと思った。

生い立ちについての約30問くらいの質問で、今まで忘れてしまっていた貴重な体験や出来事を思い出すことができてよかった。しかし逆に思い出したくなかった辛い出来事も同時に思い出してしまって心境は複雑だ。

両親の生き方についてもあまり考えたことがなかったので新鮮だった。

昔のころよりも、けっこう最近(中学)の頃のことの方があまり覚えていなかった。

過去のことより将来のことを考えた方がおもしろい。

小さい頃の自分はけっこう人見知りとかする子だったのですが、タイプ7です。これはどういうことでしょうか。

やっぱり小さい時の記憶はあやふやなままだった。実家に帰って、写真、アルバムでも見てこようかなと思った。

知的生産の技術 4アンケート 031110

タイプ8

普段あまり考えないだけに自分の予想以上にたくさん
のことが思い出されてビックリ

まだ、中学時代までの振り返りしかできていないので、高校・大学と振り返ってこうと思う

自分の過去を文字に起こして形にするのは、ちょっとツライ感じもします。忘れてたイヤなこととかもあって、思い出したくないな - って思うんですが、それと向き合うことの大事さがちょっと判ってきたような気がします。この授業が始まってから信じられないくらい自分のことが判ってきて、成長してる? って感じます。今まで私、何してたんだ? とも思ったりしています。

友達と小さい頃の遊びの話をしてたり給食の話をして楽しかった。友達の小さい頃のことを知ることも大切です。

嫌なことは忘れてしまったように感じた。しかし今思うと全てが楽しかったように感じる。

出生や幼稚園の思い出はなかなか覚えていないので、アルバムから思い描いてみた。思い出した写真の自分と親は、全て笑顔で守られてあたたかく育ったんだなあと感じた。今は、親と会話をするのも少なくなり、反発してしまったりしているの、申し訳ない気分になった。

その他

遅れてきたらホワイトボードに1月19日(月)と意味深気書いていたのが気になった。

思えば両親には、自分のやりたいことを自由にやらせてもらっていたように思う。感謝しなければならぬ。

昔のことを思い出して少しなつかしかった。

タイプ7

今の自分が全然成長していないのではないかと思った。もっと精神的に成長したい

自分自身でも思い出せていなかったものを、1つ1つひも解いていけるような気もします。

自分の生い立ちを考えていて、友達と色んなことを話し、昔のことを色々思い出せて楽しかった。

タイプ9

小さい頃のこと、暮らしているところが違うのにたくさん共通するところがあっておどろいた。

いろいろ思い出した。
ドアを閉めるときの音、別にうるさいとは思いません。

出生に関して、知らないことが多かった。今度両親に聞いてみようと思う

新聞とは真実を伝えるものであるのだから、そんなに変わるものではないと思っていたが、書いたりすることによって伝わるものは違ってくる、ということがわかりました。このことに注意しながら新聞を読もうと思った。

生い立ちを書いているうちになつかしくなった。いろいろなことが思い出された。グループで話していると自分が育った時代背景や、その時代の親の考え方などがわかっておもしろかった。

とても平凡な家庭だったようだ。でも、転勤が多く転校を数多く経験した結果、今のよう性格になったような気がする。改めて生い立ちを振り返ると新たな発見があると思う。衆院選挙では、出口調査をしていたが、20代の人々の少なさがびっくりした。全体の投票数も少なく残念だった。

幼い頃は「遊び」という名前がつけられるようなものではなく、毎日が遊びだった。なかなか細かいことは思い出せずに苦労した。

いい思い出は正直少ないです

自分を見つめ直すいい機会だった。言い訳だが、もう少しゆっくり閉まるドアにして欲しい。

自分の生い立ちをこのような形で振り返ることはあまりなかったので、なつかしいと同時に新鮮だった。グループワークを通して、色々な側面が見えてきて、より思い出することができた。新聞の見出しについて同じような事柄を表していても受ける印象や、理解できる内容もこれほどまで違うのかと思知らされた。